



令和6年9月9日(月)発行

どんな夏休みになったでしょうか

今年度から夏休みは、日誌以外の宿題を出さず、学校の日常から離れて、新しいことを学ぶ機会としました。ご家庭での貴重な時間を共有し、お子さまの成長をサポートする機会も増えたことと思います。ご理解ご協力をありがとうございます。

夏休み明けの教室では、多くの子どもたちが、夏休みのことを友達や先生に話す姿が見られました。自由課題に積極的に取り組んだこと、理科の自由研究に力を入れてじっくりと取り組んだこと、苦手な教科をがんばったこと、夏祭りで踊ったこと、今までとは一味違う夏休みになったのではないのでしょうか。今後も子どもたちの自主性を育ていけるように学校教育活動を進めてまいります。

教室が明るくなりました(LED化)

夏休みは、学校の環境整備が進められることが多く、今年は、市の予算で教室の蛍光灯をLEDに替える工事が行われました。省電力で以前より教室が明るくなりました。また、校庭の樹木の剪定作業も進めていただきました。遊具に当たりそうだった枝や、伸びすぎた枝を中心に剪定していただきました。校庭の風通しがよくなり、全体的にさっぱりしました。



普段の清掃時間では、なかなか手の回らない校舎まわりの除草やトイレの清掃に、職員作業で取り組みました。気温が35度を超える猛暑日が続く中、作業を進めました。



環境整備に関わってくださった工事業者さん、剪定業者さん、職員の皆さんに感謝の気持ちをもって、過ごしていきたいですね。

災害に備えて

8月8日に宮崎県で震度6弱を観測した地震を受けて、南海トラフ地震臨時情報が出され、1週間大きな地震に対して注意するように呼びかけがありました。また、8月末から台風10号が大雨をもたらして、各地に被害が出たことも記憶に新しいことと思います。心配することの多い夏休みとなりましたが、災害時の備えについて再確認する機会となりました。

9月1日は、防災の日です。学校でも9月上旬に、愛知県のシェイクアウト訓練にも参加登録し、①姿勢を低く、②頭を守り、③じっとする の基本を確認し、校内での避難の仕方を学びます。今後もいざというときに備えていきたいと考えています。

